

# 一般質問通告一覧表

令和8年6月定例会

通告順	氏名 / 件名 及び 要旨
2	( 吉岡 政昭 )
<b>1. 早来学園の当面の課題と必要な対策を伺う</b>	
<p>(要旨) 及川町長の選挙公約の「3期目のまちづくり」のなかで早来学園の現状について「児童生徒の増加により教室の不足が課題化している早来学園については、今後の児童生徒数の推移を見ながら必要なスペースの確保に努めます。」とありましたので、この件に関連して以下のとおり質問します。</p>	
<p>(1) 1学級の児童数・生徒数は、学校教育法によって設置基準があり決められております。その点では義務教育学校も同様ですので、次の点について伺います。</p>	
<p>① 義務教育学校である早来学園の1学級の児童数・生徒数は、何名と定められていますか。</p>	
<p>② 令和5年の開校1年目から4年目の今年まで1学級の設置基準を超えたクラスは9学年中、いくつありましたか。また、オーバーしたクラスの人数の内訳を伺います。</p>	
<p>③ 教室不足の問題が生じた原因は、どこにあると考えていますか。</p>	
<p>(2) 町長は「今後の児童・生徒数の推移を見ながら必要なスペースの確保に努めます。」と公約のなかで述べていますが、その点について伺います。</p>	
<p>① どのようにスペースを確保する考えかを伺います。</p>	
<p>② 必要な予算を、いかほどに試算していますか。</p>	
<p>③ 予算の出所(財源)を含めて具体的な内容を伺います。</p>	

(3) 早来学園の児童・生徒の学力について伺います

- ① 早来学園（義務教育学校）の建設が話題になったとき、当時の遠浅地区・安平地区・追分地区の町民の共通の心配は何であったか伺います。
- ② 令和7年度の早来学園の全国学力テストの結果はどうなっているかを伺います。
- ③ 視察団体が異常に多過ぎると感じます。開校以来3年間に訪れた団体数、訪問人数を伺います。
- ④ 生徒指導上の問題は無いか、次の点について伺います。また、対策があれば伺います。

ア．中1ギャップが克服されると強調された義務教育学校において、それを克服したとするデータはありますか。

イ．早来学園だよりやNEWSLETTERのなかで語られている生徒指導上の問題（学習権妨害）について、町長や教育長は早来学園の元校長のこの発言をどう受け止めましたか。

(4) 早来学園の学校教育目標について

- ① 学校教育目標とは何か、何のために作られるのか伺います。
- ② 早来学園の教育目標の内容を伺います。

(5) 町長の政策である「教育を柱とした移住定住政策」は、一種の教育の政治的利用ではないか。見解を伺います。